

「特集」

旅人＝市川紗椰 文＝鈴木紗耶香

市川紗椰さん、寝台特急サンライズで出雲へ

鉄道旅のすすめ

サンライズ出雲に乗って東京からの“鉄旅”を終え、出雲市駅に降り立つ市川紗椰さん
写真＝佐々木実佳

20 サンライズで出雲詣で

30 サンライズの旅ガイド

エッセイ

32 旅は列車でおもしろくなる 文＝恵知仁

34 鉄道ライター 恵知仁さんが厳選！

観光列車10

38 観光列車10〔MAP〕

まっすぐだけこのドキドキ♡遺跡旅

楯築遺跡／造山古墳

〔岡山県倉敷市・岡山市〕

おいしいもんには理由がある 文＝土井善晴

昔懐かし仙台駄菓子

〔宮城県仙台市〕

7 京都の路地まわり道 文＝千宗室

片付け魔

9 ひとときエッセイ「そして旅へ」
文＝梶よう子

人に翼の汽車の恩

11 あの日の音 文・絵＝北阪昌人

カエルが笑った

12 わたしの20代

平山ユージ（フリークライマー）

柳家喬太郎の旅メシ道中記

山口の瓦そば〔山口県下関市〕

40 地元にエール これ、いいね！

宇部の野外彫刻〔山口県宇部市〕

44 ホンタビ！ 文＝川内有緒

山内譲著『瀬戸内の海賊』

〔愛媛県今治市ほか〕

新連載 旅するリラックマ

なばなの里 ベゴニアガーデン

〔三重県桑名市〕

77 ホリホリの旅の絵日記

文・絵＝堀道広

池田湖〔鹿児島県指宿市〕ほか

60 旬 News & Topics

62 美 Art & Entertainment

64 遊 Event & Festival

旅の小箱 from J R 西日本、J R 東海

66 「La Malle de Boies」と「あめつち」で旅を満喫

67 豊後水道に面する佐伯・臼杵へ

大人のイマ旅

九州本との出会いのある旅

69 「WESTERポイント」でおトクにたまる、楽しくつかえる
2023年春、

70 「そうだ京都、行こう。」キャンペーン

花咲く京都を満喫

72 大河ドラマで話題！ 家康公が愛した町・静岡
ホテルアソシア静岡73 「いざいざ奈良」キャンペーン第3弾
春日大社と高畑エリアを巡る

74 ひととき倶楽部

読者からのお便り・投稿写真
今月のプレゼントなど

76 次号のお知らせ

78 ルートマップ
東海道・山陽新幹線時刻表

薫風の中を走るサンライズ出雲(下り)。宍道湖が見えたら、終着駅の出雲市駅はもうすぐ
イラスト＝龍神貴之

9

東海道線 横浜・小田原・熱海・伊東方面 / 踊り子
Tokaido Line for Yokohama, Odawara, Atami & No.1 Limited Express Odawara

始発特急 出雲

21:50 出雲市 14両

寝台特急 サンライズ号は、車

何度乗っても
大好きな列車です

旅人＝市川紗椰
Ichikawa Sayo
文＝鈴木紗耶香
Suzuki Sayaka
写真＝佐々木実佳
Sasaki Mika

1872（明治5）年に開業して以来、安全性や時間の正確さ、乗り心地を追究し、日本の鉄道は世界に誇るインフラとなりました。鉄道を乗り継げば、日本各地を旅できます。知らない町の景色を眺めたり、知らない人と乗り合わせたり。今号では、そんな鉄道旅の魅力をよく知る鉄道好きのモデル・市川紗椰^{さや}さんが定期列車としては日本唯一の寝台特急・サンライズ出雲に乗車。神々が集う聖地・出雲大社の参詣へ向かいます。夜から朝へと流れゆく車窓と、心地よい走行音の響きとともに、東京から遠く離れた出雲を目指しました。



特集

鉄道旅の すすめ

市川紗椰さん、
寝台特急サンライズで出雲へ

帰路につく人々でごった返す東京駅9番線ホーム。21:26の入線から出発する21:50まで、これから長旅をともにするサンライズ瀬戸・出雲をうれしそうに眺める市川さん



市川紗椰さんが行く

サンライズで出雲詣で

心はずむ「寝台特急」という言葉の響き。

鉄道好きの間でも人気のサンライズ出雲で

日本人なら一度はお参りしたい、出雲大社へ向かいます。

21時26分、東京駅9番線ホームに赤とベージュの「サンライズ瀬戸・出雲」が入線すると、ホームは高揚感に包まれた。

駅の雑踏の中にカメラのシャッター音が響く。スマホで車両と自撮りをする人。一眼レフで車両番号を接写する人。発車までの24分間、それぞれが、唯一の寝台特急の旅への気持ちを高めている。

「人々が上野東京ラインに乗って帰宅しようとする中、サンライズに乗って旅立つというギャップがたまらないんです」

同じホームで東海道本線を利用する通勤客が乗降する中、ピンクのスプリングコートを羽織った市川紗椰さんは、軽やかに列車に乗り込んだ。市川さんは、スケジュールに1日余裕ができたなら、仕事終わりにサンライズに乗って出かけてしまふほどのヘビユーザーだ。

「楽しいだけでなく、移動手段としても優れているのが好き。始発や最終の飛行機や新幹線に乗るよりも時間に余裕が持

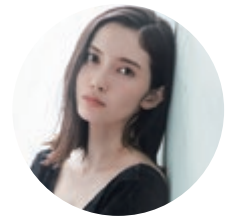
てて、到着時刻もちょうどいいところが、寝台列車のあるべき姿だなと思います」

21時50分。ゴトン……アナウンスとともに、サンライズがゆっくりホームを離れる。暖かみのある電球色の間接照明が照らしだす、木目を生かしたナチュラルな内装の車内。住宅メーカーと共同開発したというだけあって、居心地の良さとデザイン性が兼ね備えられている。

サンライズの座席は6種類。そのうち5種類が個室タイプで発売早々争奪戦となる。残りのひとつ、ノビノビ座席は個室ではないが、大人が足を伸ばして寝返りを打てるほどの広さがある。寝台料金不要で、節約派に根強い人気だ。3号車と10号車にあるシャワーは、シングルデラックスの乗客以外はチケット制で、人

気のためすぐ売り切れる。列車でシャワーを浴びるという行為も、唯一の寝台特急ならではの特別な体験なのだ。

市川さんのお気に入り、2階建てB



旅人 市川紗椰さん

モデル。1987年、愛知県生まれ。4歳から14歳までアメリカで育ち、日本に帰国後はモデルとして活躍するほか、ラジオ、テレビなどに多数出演。早稲田大学政治経済学部卒業。鉄道好きで知られるが、鉄道以外にも食べ歩き、地形、アニメ、相撲、美術、音楽など、さまざまな分野のカルチャーに精通。

21:26

東京駅入線

とうきょう



21:26、東京駅に入線した「サンライズ瀬戸・出雲」はそれぞれ7両編成。ほんのりくすみのあるカラーリングのボディに、デジタル化されていない方向幕による行先表示器がレトロなムードを醸し出す

レトロかわいい
行先表示器！





出雲大社をイメージしたJR出雲市駅。構内には旧大社駅に関する鉄道用品の展示コーナーがある。また、構内のコンビニでは鉄道グッズも販売している。10時オープンのお土産屋さんもあり



快適なうえに到着時刻
もちょうどいい♪

09:58

出雲市駅着

いずもし

神話の舞台へ。乗客のテンションも最高潮。サンライズ出雲という乗り物は、ストリーとともに乗客を旅へいざなう舞台装置のようでもある。

9時58分。サンライズ出雲はついに出雲市駅に到着。満面の笑みで出雲の地に降り立つ市川さん。しばし、別れを惜しむ撮影タイム。953・6キロ、約12時間の旅路をともしした列車には愛着が生まれ、ほかの乗客たちも名残惜しそうだ。

列車を後にし、駅舎を散策中、市川さんは、控えめに置かれた展示ケースに吸い寄せられていった。中には「大社たいしゃ」と書かれた駅名標や、寝台特急「いずも」のヘッドマークなど、昔の鉄道に関する品々が収められていた。

「これらは、旧大社線大社駅に展示され



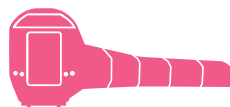
「献上そば 羽根屋本店」でいただいたのは、割りという独特の器に入った「割りそば」900円（右下）。蕎麦粉は契約栽培、つゆに使う醤油も独自のレシピで地元の蔵に作ってもらっている。出雲ならではの「釜あげそば」850円も味わえる

ているものですが、現在旧大社駅が改修中のため、一時的に出雲市駅に展示しているんです」と教えてくださったのは、出雲市駅の駅長さん。大社線とは、出雲大社に参拝する人々のために1912（明治45）年に開業した路線で、始発の出雲今市駅（現在の出雲市駅）から終点の大社駅までわずか4駅7・5キロ。1990（平成2）年に廃線となったが、天皇の勅使を迎える貴賓室を備えるなど、歴史的に価値の高い大社駅は保存され、2004年に国の重要文化財に指定された。改修が終わるのは、2025年の予定だ。

駅舎を出て、出雲大社参拝前に昼食へ。

向かったのは、『献上そば羽根屋本店』。

ここの蕎麦は、黒い殻まで一緒に挽いて打ち上げたもの。大正天皇が皇太子の頃、



サンライズの旅ガイド

日本で唯一の定期寝台特急サンライズは、一般的な列車とは、きっぷの購入や車内での過ごし方が異なる。
サンライズに快適に乗車するためのコツを知っておこう。

03

車内販売はある？

車内販売はなく、ソフトドリンクの自動販売機があるのみ。酒類や翌日の朝食は乗車前に購入しておこう。出雲と瀬戸の切り離し作業を行う岡山駅には、5号車付近に売店があるが、停車時間は7分と短いため、事前購入がおすすめだ。

04

シャワーはどうすれば使える？

寝台特急であるサンライズには、3号車と10号車にシャワー室があり、備え付けの販売機で購入したシャワーカードで6分間使える。

POINT シャワーカードは人気があるため、売り切れることもしばしば。乗車したらすぐに購入しよう。シャワーカード1枚(330円)で、6分間(蛇口開放時間)のシャワーが使える。自宅や乗車駅近くの銭湯で、乗車前に風呂を済ませておくのも良計。



01

きっぷはどこで買う？

駅にある「みどりの窓口」で購入できる。インターネットならJR西日本「e5489〈いいごよやく〉」、JR東日本「えきねっと」(ノビノビ座席のみ)など各鉄道会社の予約サービスでも購入できるが、紙きっぷの事前発券が必要となる。「e5489」で予約した場合、JR西日本、JR東海およびJR東日本の一部窓口や指定席券売機で発券できる。最寄りの発券可能場所をチェックしておこう。

POINT 1カ月前の同日のきっぷが、午前10時から購入可能だ。人気の座席はすぐ売り切れるので旅行日程が決まったら早めの予約を心がけよう。

02

車窓風景の見どころは？

長距離列車の魅力は、車窓の風景が次々と移り変わること。特に、下りのサンライズ出雲は米子駅を過ぎてから進行方向右手に見える宍道湖、サンライズ瀬戸は児島〈こじま〉駅を過ぎてから渡る瀬戸大橋で左右に大海原が広がり、素晴らしい。なお、上り(出雲・瀬戸接続後)なら、沼津駅〜三島駅間で見える雄大な富士山や、根府川〈ねぶかわ〉駅〜早川駅間でやはり進行方向右手に見える相模湾の朝焼けがおすすめだ。上り、下りに乗車して、自分だけのお気に入りの風景を見つけてみては？

01

秘境駅を効率よくめぐれる！ 飯田線秘境駅号



春と秋に運行される観光列車で、中央アルプスや天竜川などを望むJR飯田線を運行。写真下は伊那路(城西駅～向市場駅)を走るようす。“絶壁の駅”「田本駅」など、人気の秘境駅に効率よく停車する



Megumi's Eye

「なぜここに駅が？」と思う場所に存在することから、鉄道ファンに注目されている「秘境駅」。なかでもトップクラスの秘境駅が揃うのが飯田線で、その魅力を手軽に楽しめる列車だ。周辺に廃屋が残る秘境駅もあり、昔の姿はどうだったのかなど、想像しながらの旅も楽しい。

DATA

路線：豊橋駅～飯田駅
運行日：2023/5/3・5 *5/4は停車駅の少ない「ディスカバー飯田線号」が運行



観光列車 10

02

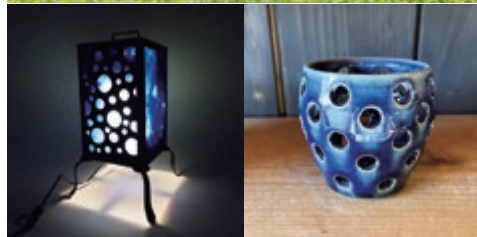
ブルートレインの懐かしさを体感 WEST EXPRESS 銀河

Megumi's Eye

懐かしい夜汽車の雰囲気味わえるが、設備は最新。往年のブルートレイン2段ベッド風の「クシェット」、靴を脱いでくつろげる個室「プレミアムルーム」「ファミリーキャビン」といった多彩な設備に、夜鳴きそばや朝食の用意、停車駅でのおもてなし、ガイドツアーなど、「鉄道の旅」を満喫できる。比較的リーズナブルなもの魅力。

DATA

路線：京都駅～出雲市駅(山陰コース)
運行日：2023/4/3～8/9の特定日



車内のスペース「GINGA♡SANIN ミュージアム」では、鍛冶工房 弘光の「行灯銀河」(下左)、出西窯の「出西ブルーキャンドルホルダー」(下右)など、沿線地域の工芸品が展示される

鉄道ライターの恵さんは、全国の観光列車に乗り、座り心地から食事までを体感しつづけている。恵さんおすすめの観光列車に乗ってみてはいかが？

旅行鞆に、本を詰めて

ホントビ!

第20回

文＝川内有緒
Kawauchi Ario

写真＝荒井孝治
Arai Koji

作家の川内有緒さんが、本に動かされて旅へ出る――。
登場人物を思うのか、著者について考えるのか、それとも誰かに会ったり、何か食べたり、遊んだり？さて、今月はどこに行こう。本を旅する、本で旅する。

今月の本

山内 譲著

『瀬戸内の海賊』

―村上武吉の戦い【増補改訂版】―（新潮選書）



戦国時代、織田信長、豊臣秀吉を翻弄し、瀬戸内海を支配していた「村上海賊」。激しい潮流の海に浮かぶ小島を根城に、彼らはいかに生き、戦ったのか？ 海賊研究の第一人者である著者が、膨大な古文書と最新調査で、海の武将たちの実像を浮かび上がらせる一冊。巻末には『村上海賊の娘』の著者・和田竜氏との対談を収載 ＊本文中太字の箇所が本書からの引用です

海賊が駆け抜けた島々へ（愛媛県今治市・広島県尾道市）

本州の尾道から四国の今治までの70キロをつなぐしまなみ海道。島から島へとジャンプするような爽快なドライブで、私の頭の中には、松任谷由実の『ルージユの伝言*』が流れていた。あのひとのママに会うために、ズンチャチャズンチャ……とふと車窓を見ると、見慣れない形状の島がある。小島全体が、こんもりと盛り上がり、まるで古墳のようだ。

もしかして、あれが「海城」^{うみしろ}!? はるか中世の時代、この芸予諸島^{げいよ}には30以上の「海城」が点在していたと



しまなみ海道の橋のひとつ、愛媛県今治市の大島と伯方島（はかたじま）を結ぶ全長1,165メートルの伯方・大島大橋

伝わる。築いたのは、かつてこの海を支配した海賊たちである。
というわけで、今回会いにいくのは「あのひとのママ」ではなく、「日本最大の海賊」と呼ばれた村上武吉。手にする本は、海賊研究の第一人者・山内譲さんの『瀬戸内の海賊 村上武吉の戦い』である。海の武将・村上武吉の姿を、地理や古文書や遺構などから鮮やかに浮かび上がらせる一冊だ。

カリブの海賊などのせいだろうか、現代で「海賊」といえば、交易船など

* JASRAC 出 2302174-301

かわうち ありお／ノンフィクション作家。米国企業、パリの国連機関などに勤務後、フリーの作家に。『バウルを探して』（幻冬舎）、『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』（集英社インターナショナル）など著書多数。

シンプルな素材ながら、いろいろな形や色、質感のある仙臺駄菓子
は、素朴なおいさで選ぶのも楽しい。仙臺駄菓子本舗 熊谷屋にて

おいしいもんには わけ 理由がある

第53回

文＝土井善晴
Doi Yoshinori
写真＝岡本寿
Okamoto Hisashi



仙臺市本町通り2-2-57
熊谷屋
TEL 0234-2-1111

仙台藩が払い下げた兵糧から生まれた庶民のおやつです

昔懐かし仙台駄菓子

《宮城県仙台市》

伊達家の居城があった仙台北城跡は、標高約130メートルの青葉山にあり、石碑の立つ山頂から伊達政宗と同じ目線で太平洋や仙台市街を一望できる。土井さんもその眺望に大満足。一帯は青葉山公園として整備されており、石垣と脇櫓(復元)のほか、伊達政宗公騎馬像や青葉城資料展示館などで、その歴史の一端に触れられる

どい よしはる／1957年、大阪府生まれ。料理研究家、十文字学園女子大学特別教授。NHK「きょうの料理」に出演。『一汁一菜でよいという提案』(新潮社)など著書多数



仙台藩主伊達政宗公は数々の武勇伝を残し、藩経営の手腕に長けた戦国大名として知られますが、伊達者という言葉を残すほどの美意識からか、文化的側面の功績は、現代の仙台にある華やかで清潔な良きイメージの礎となっています。最後の出陣となった大坂の陣で功績を上げ、江戸幕府の重鎮となって、仙台藩の発展のために運河を整備し新田開発を行いました。人口が増え深刻な米不足だった江戸へ米を送り、消費量の3分の1を仙台藩が賄ったそうです。

仙台藩62万石、実際には120万石があったという財源を何に用いるか。心の潤いとなる生活文化は、庶民の暮らしから生まれるもので、それは藩主の民への愛情にこそ守られ、受け継がれるものなのです。茶(道)を好み、名茶人と呼ばれて、全国に広く伝わる仙台藩独自の大名茶の源流をつくり、煎茶道でも黄檗宗の僧侶を招いて隆盛に導きました。政宗公の逸話を集めた『命期集』に、「馳走とは句の品をさりげなく出し、主人自ら調理して、もてなす事である」とあります。自ら包丁を持つ。この一言にも、政宗公の人となりが見えて

います。

払い下げの兵糧がルーツ

さて、この世に、どれほどたくさんのお菓子があるのかわかりませんが、いまだに仙台には、江戸や明治に生まれた風情のある仙台駄菓子と言われるものに市民権があるのだそう。不思議やなあ、と思う心の片隅で「懐かしいレトロ感を売りにしただけちゃうやろか」なんて失礼なことを思いながら、仙台駄菓子の老舗を訪ねました。

まずは駄菓子が生まれた時代背景から。江戸時代、砂糖は不老不死の薬と考えられていたそうです。長崎貿易で輸入された砂糖は船で大坂道修町の薬種問屋に運ばれ、商売されました。多くを輸入もんに依存していたため投機の対象になって、今のお金に換算すると1キロあたり5000円を超えることもあったとか。輸入量の4分の1は遣い物になったそうです。そんな高価な白砂糖が使えた菓子屋は、屋号に司の字が入った宮中御用達の御菓子司だけ。庶民の菓子に使えた甘味材料は、甜菜糖、米飴(水飴)などのごくやさしい甘味でした。